



内科・胃腸科・呼吸器科・放射線科

ゆとりが丘クリニック 便り

〒020-0638 岩手県滝沢市土沢541番地

TEL 019-699-1122 / FAX 019-699-1121

平成30年11月22日(2018) 第0066



『あるように生きる』

院長

過日、滝沢市において開催された「第1回市民医療懇話会」は、キツツキネットワーク岩手の皆様のご協力により盛会裏に行われた。私は医師会の立場より『命を救う医療』から『見守る医療』への大きな発想の転換が必要になると話をさせていただいた。

経験的に老衰を医療で止めることは出来ず、時に延命治療は人生を静かに終えるのに妨げになることがある。不要な点滴や栄養、適応のない胃瘻^{いろう}等である。私は胃瘻という技術自体を否定するものではないが『平穏な死』を迎える機会を失う危険も伴う、ということをお願いだけである。

医療を受ける側の意識も変わる必要がある。「自分ならしたくない」と思いながら親の延命を選んだ人も多いただろう。私も自身の事を顧みると『たったひとりの母、どんな姿でも生きていてもらいたい』と思った。このような心情は他人が変えることは難しい。ただおだやかな死こそが親のためだろうと考えた結果、私は胃瘻を断った。何が本当に患者のためになるのか、いずれは自分自身に降りかかってくる問題として理性的に考えたい。

病院、介護施設でも深刻な問題が多く起きているという。『転倒して骨折させられた』『誤嚥^{ごえん}させられた』と家族側のクレームが多い。誤解を恐れずに言えば、そういう環境だから起きた、というより、そうなりやすい人を預かっているのが病院であり施設なのだ、ということがしばしば忘れられている。医師も家族もこの現実を素直に話すことを避けてはならない。

医師である石飛幸三先生は『今こそ国を挙げて老衰という自然の摂理を認め、人のための科学という医学の原点に戻るべきだ』と主張している。いつかそういう時期を迎える私自身も含めて、あるように生きて最後を迎えたいと思うし、医師としてそういう方々の少しでもお役に立てることを望んでいる。

(2018年3月発行 岩手西北医師会医報に投稿)

12月休診・診療時間のお知らせ

- ★ 12月 1日(土) 午後休診
県医師会 郡市医師会長
協議会 出席の為
- ★ 12月29日(土) 午後休診
研修会 出席の為



年末年始 休診のお知らせ

12月30日(日)～1月3日(木)
1/4(金)より通常通り診療致します

(日曜・水曜・祭日は休診日です) 平成30年12月

日	月	火	水	木	金	土
						1 ★
2	3	4	5 午前検査外来	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19 午前検査外来	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29 ★
30	31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5

※都合により変更になる事がございます。ご了承願います。

○=休診日 ★=診療時間変更

インフルエンザ予防接種のお知らせ

インフルエンザ予防接種を以下の通り実施いたします。予約制ではありませんので、受付にてお申し出ください。

接種期間：平成30年11月1日～平成31年1月31日

当クリニック 窓口支払い接種料金	1回目	2回目
小学生 ※小学生未満のお子様は原則小児科での接種をお願いしています。	2,600円	2,600円
中学生		原則1回です ※受験期間接種については御相談下さい。
高校生以上～ 65歳未満	3,160円	
65歳以上の方 ※滝沢市以外にお住まいの方は助成金が異なります。	本人負担1,000円 (滝沢市助成金2,160円)	

- 予防接種の受付時間：18時00分まで
- 予約制ではありません。



このマガジンは当クリニックホームページ(クリニック便り)でもご覧になれます。